

小さな声を聴く力。公明党

区議会第2回定例会における公明党の代表質問

基本構想の理念実現への計画策定

基本構想の素案には、住民自治の確立や自治権の拡充などが掲げられている。区長はこれらの実現に向け、新たな基本計画や実施計画の策定にどう取り組むのか。

【答弁】幅広く区民の参加を得ながら、新たな計画策定に取り組む。

高齢者見守りネットワークの強化

高齢者の孤立防止が急務だ。地区の調整役を担えるよう出張所とまちづくりセンターの所長の権限を強化し、地区高齢者見守りネットワーク事業を全区展開せよ。

【答弁】全区的な取り組みとなるよう、今後も着実に進める。

老朽空き家対策の強化

都市部の空き家はふえ続けており、景観の悪化や防犯機能の低下を招くなど、深刻な問題となっている。組織体制の強化や条例の制定も視野に、対策を強化せよ。

【答弁】条例化の検討も含め、全庁的な体制で早急に検討したい。

体育館の耐震化に向けた取り組み

災害時に避難所となる学校体育館の安全確保は重要であり、区は非構造部材の耐震化への取り組みを進めている。照明器具とバケットゴールの点検結果を示せ。

【答弁】24年度の点検では、全校で安全が確認されている。

特区制度を活用した都市農業再生

都市農地は防災面でも大きな役割を果たすなど、都市に不可欠な存在だが、減少し続けている。国の構造改革特区制度を活用し、都市農業再生への一歩を踏み出せ。

【答弁】新たな規制緩和策や支援策を行うよう国に要望する。

子育てステーションの整備拡大

在宅子育てへの支援を強化すべきだ。小田急線や京王線の連立事業に合わせ、子育てステーションのさらなる整備に取り組め。

【答弁】必要性や立地などを勘案しながら検討していく。

がん対策条例制定と拠点の整備

がん対策は喫緊の課題だ。がん対策推進条例の制定とともに、がん撲滅に協力に取り組む姿勢を示すためにも、梅ヶ丘病院跡地へのがん対策拠点の整備に取り組め。

【答弁】梅ヶ丘拠点整備プランの作成の中で検討を進める。

医療機関と連携した自殺対策

区内での自殺者の多くは、精神疾患や心の問題が主な原因とされている。区はこの事態を深刻に受け止め、医療機関との連携を強化して自殺対策に取り組め。

【答弁】早期に治療につなぐ仕組みづくりが重要だと考える。

新たな教育ビジョンの作成方針

世田谷9年教育を初め、区が特色ある教育活動を進めてきたことを評価する。新たな教育ビジョンの策定の際は、これらの取り組みを継承し、成果を十分生かせ。

【答弁】成果や培ってきた教育基盤などを基本的に踏襲していく。